「わが町の読書グループ－てるてるくらぶ－」
～鹿児島支部　いちき串木野市～


【全校児童を対象にしたおはなし会】

「てるてるくらぶ」は、平成14年11月に発足。令和４年度文部科学大臣表彰を受賞しています。いちき串木野市立照島小学校を拠点に、ＯＢやＯＧ、地域の方などを中心に10名で活動しています。活動内容は、毎週月曜日の朝、全クラスへの読み聞かせが中心です。また、７月と12月、全校児童を対象にしたおはなし会も行っています。おはなし会の直前夜に何回も集まって制作や練習をしています。

メンバーのスキルが高く、それぞれの特技を活かした手作りの大きなウミガメやおせち料理などは圧巻です。

令和６年度に開催された県立図書館主催「読書の魅力を伝える活動推進研修会」では、簡単制作のワークショップを担当しました。


【作品制作の様子】


【おせちとウミガメ】


【様々な野菜】

代　表　：　竹下　みゆき
会員数　：　10 名
連絡先　：　いちき串木野市立照島小学校
電　話　：　0996-32-4446

■　グループおすすめの一冊
①　書　名　：　『海をわたった折り鶴』
②　著　者　：　石倉　欣二
③　出版社　：　小峰書店
④　「原爆の子の像」のモデル佐々木禎子の物語。おすすめの理由は、夏の緑陰読書会での平和学習(学校からの依頼)で、子どもたちに同世代の禎子さんの生き様を通して戦争の悲惨さを知ってもらい、平和の大切さについて考えてもらうために最適な一冊だと思うからです。
　また、新聞やテレビなどで取り上げられることが多くあり、子どもたちにとってもこのお話に身近に触れる機会があることも理由の一つです